

宮城野区子ども舞台芸術祭

フラット（b）シアターフェスティバル vol.1

事前開催企画

「障害のある方のアクセシビリティ対応研修」

劇場のどんな部分が障害になりうるのか？ 障害がある人にとっての利用のしやすさとは？

専門家を講師に招いていっしょに体験、学んでいきます。



日時：2022年8月24日（水）13:00—17:00（予定）

場所：宮城野中央市民センター 第三会議室

定員：30名 参加費：無料

対象：フェスティバル関係者、公立文化施設職員、アーティスト、文化芸術分野で障害のある人の対応に関わる方等

講師：鈴木京子氏【国際障害者交流センタービッグ・アイ/プロデューサー（副館長）】

<http://big-i.jp/>

研修内容（ファシリテーター：鈴木京子氏）

13:00～14:00

視覚障害の疑似体験として参加者がペアとなり、白杖を使いながら館内を歩いてみます。
（協力：宮城県障害者福祉センター）

14:00～17:00

グループワークを通してアクセシビリティについてディスカッションし、学びます。

お申し込み、お問い合わせはすんぷちのメールへ info@sun-pucho.com

※3日たっても返信がない場合お電話でお問い合わせください。090-1933-9823

件名 8/24 研修申し込み

- ・氏名
- ・所属、職業
- ・電話番号

 をお知らせください。

主催：文化庁委託事業「令和4年度文化庁障害者による文化芸術活動推進事業」

NPO 法人アートワークショップすんぷちよ

共催：公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 宮城野区文化センター

開催協力：障害者芸術支援センター@宮城（愛称：SOUP/事務局：NPO 法人エイブル・アート・ジャパン）

<宮城野区子ども舞台芸術祭 フラット（b）シアターフェスティバルとは>

2021年度より、宮城野区文化センターとの共催事業として始まりました。あらゆるハードルをフラットに、多様な子どもたちが一緒に舞台芸術を鑑賞し、また交流しようという趣旨のもと今年は9月17日、18日に開催されます。



主催団体について

NPO 法人アートワークショップすんぷちよ

2008年設立、2014年NPO法人化。「すべての人にアートを」をスローガンに年齢や障害の有無問わず、多様な人が芸術に触れ、交流することを目的にワークショップや舞台公演を行っている。毎週定期的に行われ、誰でも参加できるダンスワークショップ「オドリノタネ」や、舞台公演を見据え創作を目的とした「パフォーマンスクラス」などの自主事業の他、子どもや高齢者施設、障害者施設からの依頼にて出張アートワークショップ多数。